



# 光明の学び

東京都立光明学園

校長 田村 康二郎

東京都世田谷区松原6-38-27

電話 03-3323-8421

## 新しい学習指導要領が公示されました！

今後施行となる新しい特別支援学校小・中学部学習指導要領が公表されました。今回の改訂のポイントの一つは、知的障害を伴うお子さんに対する記述が大幅に増え、具体的な指導段階が明示されたことです。例えば小学部算数1段階では、「具体物に気付いて指を差したり、掴もうとしたり、目で追ったりすること」「目の前で隠された物を探したり、身近にある物や人の名を聞いて指を差したりすること」「対象物に注意を向け、その存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えること」「物と物とを対応させて配ること」「分割した絵カードを組み合わせること」「関連の深い絵カードを組み合わせること」「ものとももの関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすること」となっています。日頃の授業や学校生活の中では、こうした指導事項を楽しい授業の中で、うまく盛り込みながら、個に応じた獲得を目指す授業づくりを進めています。

## 9/9 (土) 本校でふれあい絆フェスタ開催！

松原5・6丁目町内会主催の「ふれあい絆フェスタ」が9/9(土)に本校で開催されました。本校が所在する5・6丁目町内会の方や近隣の皆様には、昭和14年に母体校がこの地に移転してきて以来、本校の教育に親身に御支援いただけてきています。万一、震災等の発生時には互いに助け合うことで、命と安全を守り合っていく仲間の皆さんでもあります。本校では町内会が行う地域の防災訓練にも担当教員を派遣するなどしてきていますが、この「ふれあい絆フェスタ」の会場校としても協力することで、地域共同体として連携を深め合う中で、本校を理解していただく良い機会となっています。当日は地域の皆様に交じって学園生とその御家族も多数参加され、様々なプログラムを楽しんでいました。

## 9/3 (日) はたらく消防の写生会 表彰式！

5月にS部門小学部D・Hグループの児童が消防署へ見学に行き、消防車の写生会を行いました。コンクールに応募したところ、1名が優秀賞、11名が入選と素晴らしい成果をあげました。9/3に国土舘大学の多目的ホールで表彰式があり、安東君(6年)・河本君(4年)・浜本君(2年)の3名が代表で参加しました。受賞の時

は、ステージに上がり、世田谷消防署長さんから表彰状を受け取りました。3人ともとても立派でした！

## 9/22 (金) 放課後スクール～バレー体験！

小学部の放課後スクールとして、小田急財団バレーボールチームの皆さんによる余暇活動を行いました。企画していただきました、元日本代表の丸山(旧姓江上)由美選手をはじめ、一流の選手の方々のデモンストレーションを見た後、全員で風船バレーボールを行いました。ネットを挟んで2チームでの対戦では、風船に触れる感触を楽しんだり、しっかり手を動かしてスパイクを決めたりして、白熱したゲームになりました。毎年来校して下さる選手の方が多いこともあり、上手にサポートしていただきました。記念にロマンスカーノートをいただきました。楽しいひと時でした。

## 9/27 (水) 第2回学校公開に100名弱！

7月に引き続き第2回目には、100名弱の申し込みがあり、新生「光明学園」への関心の高さが伝わってきました。S部門見学希望の方には、全学部の参観ガイドをお配りし、自由に参観していただきました。B部門見学希望者には、参観終了後に、対象となる「病気や虚弱」の内容、寄宿舎、相談ルート等についてお話ししました。

## 9/30 (土) CACカップ学生ポッチャ交流戦！

< 予告 >第1回CACカップ 学生ポッチャ交流戦が9月30日(土)に、有明スポーツセンター7階大体育室を会場に開催されます。民間企業グループが社会貢献の一環として企画し、都内の肢体不自由特別支援学校が協力して行う交流大会です。都内の肢体校8校から12チームが優勝カップを目指し、参戦します。(開会式9:30～ 競技10:00～ 閉会式15:30～:観覧自由)本校から2チームが出場します。夏の陣では上位進出が続き本校チームです。活躍を大いに期待しています。

## 梅ヶ丘病院跡地で工事開始、通行にご注意を！

本校新校舎(西棟)の建築工事に先立ち、世田谷区の新たな福祉拠点施設の建築工事が病院跡地内の本校脇の赤堤通り側で始まります。大型車両の出入りも頻繁となります。自動車送迎時や歩道を通られる際は、工事車両や誘導に御注意ください。

校長 田村 康二郎

## S部門 「訪問のつどい」

7月27日、S部門訪問生の大イベントが8名の学園生の参加で行われました。子どもたちによる「アンダー・ザ・シー」の合奏、教員の「カノン」演奏の鑑賞、光遊び、保護者会という内容でした。訪問の教員だけでなく、学年、学部、部門を越えて、たくさんの教職員が集いました。

6月から訪問授業でそれぞれが「アンダー・ザ・シー」の曲を練習。楽しいラテンの曲に合わせて太鼓やウッドブロック、iPadのアプリを使った楽器など、子どもたちが気に入った楽器を使っての演奏に取り組みました。

いつもの訪問の授業で先生とマンツーマンで練習していたときは、楽器の音も1つか2つでした。それが本番では、全員で合わせてにぎやかな合奏になりました。加えて、ソロで演奏するというドキドキの出番あり！あれだけ大勢に注目されて演奏する機会はなかなかないことです。みんな、どんな気持ちで演奏したのかな？想像すると楽しくなってしまいます。はじめは『観客』だったお父さん・お母さんも加わって、最後は親子での演奏をしました。そのにぎやかだったこと！

「カノン」では、いつも笑っている先生たちが超真剣な顔で必死に演奏。子どもたちもそれを受け止めるかのようによく聴いていました。

保護者会では、「プールに入りたい」「旅行に行きたい」「もっと授業が受けてほしい」等、様々な希望が出ました。訪問生の保護者同士が話をする機会はとても少ないので、お互いの思いを出し合えたことがとてもよかったと思います。様々な面でのご協力、ありがとうございました。

また準備も含めて、音楽療法士、HTの皆さんをはじめ、学校のみんなでつくった訪問のつどいとなりました。

＜S訪問 阪田朋子＞

## 平成29年度 夢・未来プロジェクト（S・B部門） 9月11日

オリンピック・パラリンピック事業の一環として「夢・未来プロジェクト」が行われました。このプロジェクトは、オリンピック・パラリンピックの大会に参加された選手が、学校に来られて、実技体験や講義をしてくださるという取り組みです。今回、光明学園には、車いすバスケットの京谷選手が来校されました。

京谷選手は、シドニー・アテネ・北京・ロンドンの大会で車いすバスケットの選手として出場され、現在はコーチとして活躍されている方です。

当日は、S部門・B部門の生徒が参加し、2部構成で京谷選手と触れ合う時間を過ごしました。1部では実技体験を行い、S部門とB部門の高校生が京谷選手とフリースローの対決をしたり、車いすバスケットの練習方法を教えていただいたりしました。また、全員でボール回しゲームを行いB部門・S部門の高等部の生徒が各チームのリーダーとして下級生に対してチームをリードし協力する姿が見られました。2部で

を実現するためにはどうしたらいいのか、まず感謝の気持ち「ありがとう」が出会いを運んでくれるということをお話しされました。その後、給食交流を行い、いろいろな質問をして盛り上がる時間を過ごしました。実施後は、各児童、生徒が京谷選手に感謝のメッセージをおくりました。生徒の感想の一部を紹介します。「一番心に残っていることは、たくさんの出会いをしなくちゃいけないということです。（中略）僕はもともと外に出るのはあまり好きではありません。でも出会いを増やせば夢が増えるんだなぁと知りました。（中略）たくさん外に出て出会いをいっぱいして、夢もいっぱい増やしたいです。」児童、生徒にとっても教員にとっても清々しい京谷選手との出会いでした。これからも繋がり合える関係でありたいと思います。

＜オリパラプロジェクト委員 高山・達＞

## 《「光明学園ハンドサッカー部」のお知らせ》

今年度もハンドサッカー部の活動を計画しています。中学部・高等部の入部希望者は、担任を通じてご相談ください。なお、入部希望者が多く部活動の運営が厳しいと判断した場合は、高等部の生徒を優先させていただきます。練習計画や大会への選手登録等の関係で、部員の募集を10月20日(金)までとさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

〈問い合わせ 体育科：高橋・高山〉